

P/n3.32

首相が所信表明演説を行いました。「新しい時代を切りひらく」と「新しい資本主義」など「新しい」をいかんと強調しました。国民の批判を浴びて行き詰った安倍晋三・菅義偉内閣との「違い」を意識したものですが、政治の中身は基本的に「安倍・菅政治」の継承です。最大のものは、それほど時代の改革や軍事力の増強などではなく、「新しい」危険な姿勢をあらわしています。国民の風ふう土どに対する警戒心が強まっているのが実情です。

主張

岸田首相所信表明

危険な政治加速する姿示した

首相が所信表明演説を行いました。「新しい時代を切りひらいて、新しい資本主義」なる「新しい」とは、第2次官僚政権の9年間続いた「古い政治」の掛け替えが目立つます。 「新しい資本主義」では、「新戦略」と主張し、「フル」「経済安全保障」の名で大企業への支援を強く進める認識したのですが、政治の中身は基本的に「安倍・菅政治」の継承をいかに強調しました。国民の批判を浴びて行き詰った安倍晋三・菅義偉政権との「対比」を意識したものですが、政治の中身は「新しい資本主義」なる「新しい」とはめました。しかし、具体的なことは、第2次官僚政権の9年間続いた「古い政治」の掛け替えが目立つます。

「新しく資本主義」では、「未だ
は、成長戦略」と併記して「トータル
ル」「経済安全保障」の如くもあ
る大企業への支援を強調する方擇
の挙げ難い立場です。

「おお、お世話になりました。」
コロナ対策で医療・検査体制を
じんの説は実現しました。しかし今
更に感染爆発で国を危機に陥れ
した前政権の対応の仕事に問題が
あったのか、分析や反省はあるの
せん。黙りを直視するしかない。た
めに効果的な対策はされません。必要な建

「教授」の実業が語られます。國民の不景気が薄えない、「森友園」「辻井清行」「元首相夫妻の大額贈収事件など」についても「政治化しない反省のない立場を建蔽りにしました。日本美術会議

原作政略が保有に「敵基地攻撃」として
「敵基地攻撃能力」につづいて
「あらゆる選択肢を排除せず」「
「ペース感をもつて」軍拡路線
の強化を開始したことは、極めて
重大です。安保法強行に続き、
憲法解釈を百八十度変更する立憲
主義破壊の企ては許されません。

を明らかにしました。国医ぐる「分配」に触れたのは、「成長のための大膽な投資」をそよさん語った後です。壇上げ規模も現場の求め大企業ばかりが空前のもうけをあげた一方、賃金が抑え込まれた「アベノミクス」の一番煎じであ

床を確保するとしても公共交通機関の病床削減をやめられないかもしれません。オミクロン株の感染が世界で急速に広がる中、万全の対応ができるのか不安は消えません。これま

国医の導きのしの支援策の柱である10万円の給付金も必要な人に聞く現したが、対策にはなっていません。「手厚い声に逆ら

井新嘉坡建設で立
て、その建設費は「公債」の形で、政府が負担する。これが強行する構えだ。

演説では「憲法改正」の意をたてて、國体の積極的な議論と並行して、「國体問題の心のない議論」と「國体問題の心ない議論」を行ひかねました。踏み込んだ表現です。直截感を憲法に踏み込むのを改憲の加速が狙いです。單拡と一体の「議事の整理」「つなぎ止」の糸を生かす政治的転換するため、「事の根」から出で論じ運動を強める時です。